別紙１

首都高速道路日本橋区間地下化事業の概要について

まちづくりとともに未来の道を築く！
Ⓨ八重洲線を活用して地下ルートを掘り進めます！

新しい日本橋の「まち」へ

日本橋川上空を走る首都高Ⓒ1都心環状線は、開通から60年以上が経過しており、構造物の高齢化に加え、1日あたり約10万台の自動車が走行する過酷な使用状況にあることから、支承部の疲労き裂など多数の損傷が発生しており、更新が必要となっています。また、日本橋川周辺は、国家戦略特区の都市再生プロジェクトに位置付けられ、多くの再開発計画が立ち上がり、新しいまちづくりが始まっています。
首都高速道路株式会社は、建物の地下にトンネルを整備することで、日本橋のまちづくりと一体となって、日本橋区間地下化事業に取り組み、地域の魅力のさらなる向上に貢献します。

日本橋区間地下化事業とは

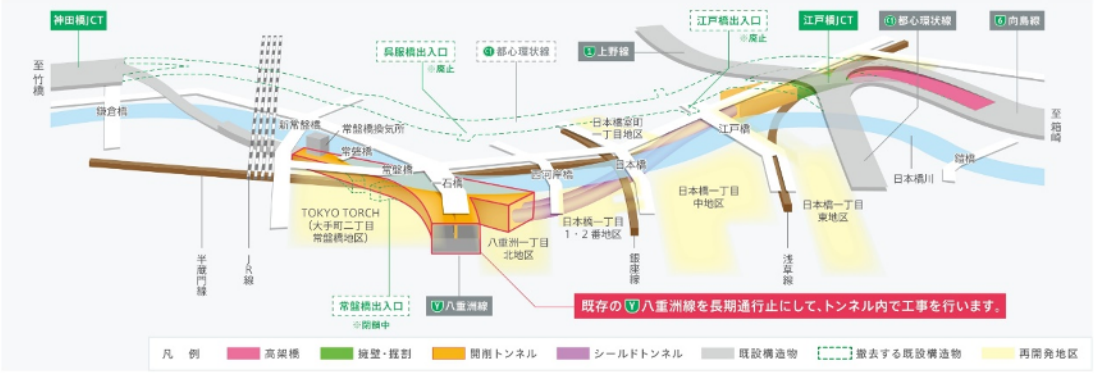
事業概要

路線名	Ⓒ1都心環状線
事業区間	東京都千代田区内神田二丁目～東京都中央区日本橋小網町
延長	約1.8km
道路の区分	第2種第2級（自動車専用道路）
車線数	往復4車線
設計速度	60km/時、50km/時（ジャンクション部 40km/時）
出入口の廃止	3箇所（常盤橋、兵服橋、江戸橋）
換気所	常盤橋換気所（改築）
道路構造	トンネル構造 約1.1km 高架構造 約0.4km　擁壁構造 約0.3km

再開発の計画はイメージです。

新ルート構築へ　～トンネル整備に向けて～

日本橋区間地下化事業は、Ⓒ1神田橋JCT～Ⓒ1江戸橋JCTを地下ルートで整備します。
地下ルートの整備にあたっては、既存のⓎ八重洲線の長期通行止めによりトンネル内でⓎ八重洲線の一部を改築する工事を実施します。



日本橋区間地下化事業についてのお問い合わせ
首都高速道路株式会社
更新・建設局 調査・環境課
TEL 03-6803-3771
日本橋区間地下化事業のHP
https://www.shutoko.jp/ss/nihonbashi-tikaka/